



# 週間情報



No.0715(4月29日休刊)

発行日 令和7年4月22日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 03-4500-6622

## 消防本部の動き

### 研 修

#### ◆ 「分娩介助研修」を実施

#### 蓮田市消防本部（埼玉）

蓮田市消防本部では、令和7年3月25日（火）、救急活動に携わる職員を対象とした「分娩介助研修」を実施しました。

この研修は、職員から「不安」や「対応困難」との意見が多い周産期疾患への対応に備えるため、分娩介助に必要な知識・技術の向上を図ることを目的として実施したものです。

当日は、自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科教授の桑田知之先生を講師としてお招きし、ご講義いただいたほか、分娩介助に関する実習を3グループに分かれて行い、手技のポイントについてご指導いただきました。

今後も、救急活動に携わる全ての職員が自信をもって救急活動にあたるよう努めてまいります。



【研修の様子】

## その他

### ◆ 公式Instagramを開設

#### 加古川市消防本部（兵庫）

加古川市消防本部では、令和7年4月1日（火）、地域住民の皆さまに当消防本部の取り組みを周知することを目的として、念願であった公式Instagramを開設しました。

第1弾の投稿では、「消防職員がキラキラ輝く日」として、今年度採用された職員への辞令交付、消防長特別表彰、消防長訓示などにおいて、採用職員が真剣なまなざしで臨む姿を見ることができます。

今後も、当消防本部を身近に感じていただくとともに「好き」から「大好き」になっていただけるよう、どのような投稿が皆さまの心に届くかを検討し、当消防本部における事業、訓練、魅力的な情報、イベント情報を発信してまいります。

是非ともフォローをお願いいたします。



【Instagramに投稿した写真】



【Instagramの二次元コード】

### ◆ 「救急搬送支援システム」の運用を開始

#### 那覇市消防局（沖縄）

那覇市消防局では、令和7年4月1日（火）、救急DXの一環として、「救急搬送支援システム」の運用を開始しました。

このシステムは、タブレット端末のAI-OCR（記載された文字をデータ化）や音声入力などの機能を活用することで、集約した傷病者情報を連携医療機関と共有しながら迅速な救急搬送を支援し、市民サービスの向上につなげることを目的として開始したものです。

また、タブレット端末へ入力した情報は、消防OAシステムとデータ連携することで、報告書の作成などを行うことができ、救急事務の効率化を図ることができます。

今後も、消防局全体でDXを推進するとともに、安全・安心の確保に努めてまいります。



【救急搬送支援システムを活用する様子】

## 国等の動き

### 消防庁通知等

#### ◆ 消防用設備等の設置に係る金融上の措置について（情報提供）

（事務連絡、令和7年4月10日）

消防庁予防課から各都道府県消防防災主管課、東京消防庁・各指定都市消防本部あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

標記の件について、「中小企業者等に対する消防用設備等に係る融資制度」に係る令和7年4月1日時点における利率等を別添のとおりお知らせいたしますので、事業者への指導等に当たっての参考として下さい。

各都道府県消防防災主管課におかれましては、貴都道府県管内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、この旨周知されるようお願いいたします。（別添省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/2d84ff2b00568097fff012333aeed4d28038840e.pdf>）に掲載されています。

### 報道発表

#### ◆ 消防防災科学技術研究推進制度の令和7年度研究課題の採択

（令和7年4月11日、消防庁）

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度（競争的研究費）により研究開発を推進しています。

この度、令和7年度の研究課題を採択しましたので、公表します。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（[https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/250411\\_gisen\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/250411_gisen_1.pdf)）に掲載されています。

< 担当 >

消防庁総務課技術戦略室

中嶋・西田・岩井・佐々木

Tel : 03-5253-7541

Mail : [gisei2\\_atmark\\_ml.soumu.go.jp](mailto:gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp)

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。

◆ 第44回危険業務従事者叙勲（消防関係）

（令和7年4月12日、消防庁）

第44回危険業務従事者叙勲（消防関係）受章者は、626名で勲章別内訳は次のとおりです。

|       |      |
|-------|------|
| 瑞宝双光章 | 317名 |
| 瑞宝単光章 | 309名 |
| 計     | 626名 |

（受章者名等は、別紙の受章者名簿に記載されています。）

発令年月日 令和7年4月29日（火）（別紙省略）

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

[https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/250412\\_soumu\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/250412_soumu_1.pdf) に掲載されています。

連絡先  
消防庁総務課  
渡部係長・小沼事務官  
電話 03-5253-7521（直通）  
E-mail: [fdma-soumukahyoushou\\_atmark\\_soumu.go.jp](mailto:fdma-soumukahyoushou_atmark_soumu.go.jp)  
※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示  
しております。送信の際には、「@」に変更してくだ  
さい。

## 情報提供

### ◆ 令和7年度 予防技術検定の電子申請化について

#### 一般財団法人消防試験研究センター

消防試験研究センターでは、予防技術資格者になるための「予防技術検定」を運営しており、平成17年の開始からこれまでに約12万6千人以上が受検しています。

本検定の受験申込みは、令和7年度から電子申請のみとなります。

#### 1 実施内容

防火査察・消防用設備等・危険物

#### 2 申し込み方法について

電子申請（インターネットによる申請）のみとなります。

申請方法は、個人が申請から支払いを行う「個人申請」と、消防本部で、複数の受検希望者がいる場合に、代表者が一括で申請と手数料の支払いを行う「団体申請」の2種類です。

「個人で電子申請する場合」

[https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf\\_files/003\\_kentei.pdf](https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf_files/003_kentei.pdf)



「団体受験を団体経由で申請する場合」

[https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf\\_files/007\\_kentei.pdf](https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf_files/007_kentei.pdf)



#### 3 支払い方法について

クレジットカード、コンビニ支払い、Pay-easy、メルペイ、PayPay

※団体申請は、コンビニ支払い又はPay-easyのみとなります。

「決済手続きについて」

[https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf\\_files/010\\_payment-application-confirmation.pdf](https://www.shoubo-shiken.or.jp/pdf_files/010_payment-application-confirmation.pdf)



#### 4 団体申請の「団体コード」について

申請には、消防本部ごとの「団体コード」が必要です。申請の際、代表者の方は下記連絡先までお問い合わせください。

#### 5 その他

本検定の詳細は、5月上旬に消防試験研究センターのホームページに掲載します。

一般財団法人 消防試験研究センター  
連絡先 予防技術検定担当  
TEL 050-3803-9297・9298

## 機関誌「ほのお」記事募集

一般財団法人全国消防協会では、機関誌「ほのお」に関して、各消防本部より次の投稿記事を募集しています。

### ①トップ・セカンド記事

### ②知識・技術の伝承—教えて！消防技術—

### ③女性職員の活躍推進

※①・②・③の執筆要領等の詳細は、週間情報（No.0617）1ページ、機関誌「ほのお」2024年4号（4/25発刊）29ページを参照願います。

TEL：03-4500-6622 機関誌「ほのお」担当：企画課 中西

原稿データは、[kikakoho@fcaj.gr.jp](mailto:kikakoho@fcaj.gr.jp)に送信願います。

### ④消防ワイド

#### 【特徴】

- ・写真中心のビジュアルな広報
- ・紙媒体により記録性に優れる広報

#### 【留意事項】

- ・文章は、Wordで100文字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、Wordに貼り付けず、JPEG画像データを1枚送付してください。
- ・消防ワイド、週間情報の両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。

TEL：03-4500-6622 機関誌「ほのお」（消防ワイド）担当：企画課 中西・児嶋

原稿データは、[honoo@ffaj-shobo.or.jp](mailto:honoo@ffaj-shobo.or.jp)に送信願います。

ご投稿をお待ちしております。

※添付ファイルの容量が5MBを超える場合は、分割して送信願います。

## 週間情報への投稿は企画課へ！

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

#### 【特徴】

- ・原則毎週刊行される、速報性のある広報
- ・文章中心の情報量が多い広報

#### 【留意事項】

- ・配信日（原則火曜日）から前2週間以内のイベント、訓練等を中心に掲載しています。
- ・文章は、Wordで200～400文字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、1～2枚をWordに貼り付けて送付してください。  
（貼り付けできない場合は、JPEG画像データを送付してください。）
- ・週間情報、消防ワイドの両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。
- ・掲載が決定した場合のみ、担当者からメールを返信させていただきます。

TEL：03-4500-6622 「週間情報」担当：企画課 木原

原稿データは、[weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)に送信願います。